

大谷 裕康さんのページ

子どもの安全を守る会の取り組み！

～自分の子どもは自分で守る、地域の子どもは地域で守る～

活動の目的



昨今のあの痛ましい弱者の子どもを対象にした卑劣な犯罪から子どもたちを守るために、自分の子どもは自分で守る、地域の子どもは地域で守る、を合言葉に犯罪のない明るい街づくりにつなげようと地域の有志を募りボランティア活動を推進しています。現在174名の方たちに参加して貰っていますが、このなかには必ずしも父兄でない人達も多数参加いただいています。この活動が起点となって、大きな波紋が広がっていくことを願っています。

具体的な活動内容

①お迎え活動

下校児童の同伴
街角で迎え、自宅まで同伴
街角、自宅前でのお出迎え

②声かけ運動

迎える子どもに 「お帰り！」
出会う人には 「おはよう！」 「こんにちわ！」 「こんばんは！」

③安心スタイル

心感への効果を期待

スマイルワッペン、腕章、オレンジベスト、黄色のタスキ着用など子どもたちへの安

④学校、地域との協同作戦 するなどして

集団下校のお願いや地域にお住まいの方たちへは、子どもの帰宅時間に戸外へたり、散歩

貰い、地域ぐるみの活動に展開する。

⑤協力者の拡大活動

無理強いしない、批判をしない、自発的行動を掘りどころに

⑥費用の支援

自治体、企業等趣旨に賛同いただき維持費用の負担をお願い

NHK「金とく」での放映！

平成18年10月6日（金）PM8：00～8：45 NHKテレビの「金とく」にて活動の様子が放映されました。活動の趣旨が賛同を得られたこと波紋となって各地域で同様の活動がなされるようになればと、今後の活動の励みにもなります。



「金とく」の放映風景



「金とく」の生放送出演者一同（前列右端筆者）



交差点で歩行者誘導



公園近くで、気をつけてお帰り



「こんにちは！」と声掛け合って



車にも気をつけてね

セーフティフォーラム 2007 で活動の寸劇披露 NEW

平成19年10月12日(土) 春日井市民会館にて開催されました “いじめや犯罪から子どもの安全を考えるシンポジウム” 「セーフティフォーラム 2007」にて、アグネスチャンさんの講演の後、活動に至る状況や様子を寸劇にて披露しました。



子供たちも一役買って出て、地域ぐるみで大熱演



活動に際してご近所さんも加えての激論が交わされる



そうは言っても実行は難しいわよねー



しかし、皆でできる範囲協力しあえばなんとかなる、・・・



最後には子供たちから感謝状を貰うことができました



活動の必要性と難しさを実感し、述懐して幕

[索引ページへ](#)